

# いちき串木野市立川上小学校

## プログラミング教育って何？

校長 北 洋昭

10月の全校朝会でプログラミング教育の話をしました。スクラッチというソフトを使って、実際に猫のアニメーションを動かしながら説明をすると、子どもたちは目を輝かせてスクリーンに見入っていました。

来年度から新学習指導要領により小学校でもプログラミング教育が始まるため、川上小でも本年度から少しずつ取り組んでいます。と言っても来年度から「プログラミング」という教科が新しくできるわけではなく、現在ある教科等の中で指導していくことになります。

「プログラミング」というと何だか呪文のような英語の命令をパソコンで打ち込んでいくというイメージがありますが、実際は子どもたちは、自分がさせたい命令が日本語で書いてあるブロックを並べていくだけです。先日、5・6年生でプログラミングの授業をしましたが、ソフトの基本操作を教えると、後は自分たちですいすいと操作していました。

また、パソコンやタブレットを使わなくてもプログラミング教育はできます。例えば、3年生のプログラミングの授業では、交代でロボットになって「机の上のリモコンを取って来る」という活動をしました。ロボットには「リモコンを取ってきて」と言っても伝わらないので、「右を向いて」「前に5歩進んで」「手を前に伸ばして」…というように一つの動作に分けて具体的に命令していくことで、プログラムの仕組みを理解しました。

実際の教科等の授業の中では、算数でソフトを使って正多角形をかいたり、理科でセンサーを使って節電のプログラムを作ったりします。また、国語で文章の組み立てを考えたり、家庭科で掃除の手順を考えたりするのもパソコンは使いませんが、プログラミング教育になります。

このような学習を通して、論理的思考力（プログラミング的思考）を育むことがプログラミング教育の目的です。目的・ゴールを達成するためにはどのような行動が必要で、それらをどの順番で実行して課題を解決していくかを考えることは、これから大きく変わっていく社会でどのような職業に就くとしても必要な能力です。また、プログラムを試行錯誤して作り、自分の思ったとおりに動かす体験は、自信や自己肯定感につながっていきます。

御家庭でも、洗濯機や炊飯器など、「これどんな仕組み（プログラム）で動いているんだろうね。」とお子さんと一緒に考えてみてください。



## 運動会への御協力ありがとうございました



令和最初の川上小・川上地区合同の秋季大運動会は、台風のため地区の運動会は中止、小学校の運動会は月曜日実施となりました。「子ども、保護者だけの運動会になるのかなあ。」と心配していましたが、総勢70名近くの地域の皆様が子どもたちの応援に駆け付けてくださいました。地域の皆様の温かい応援のもと、子どもたちは全力を出しきることができ、地域との交流も深まるよい運動会となりました。今後とも御支援をよろしくお願いいたします。

## コミュニティースクールの充実！

川上小コミュニティースクールでは、地域主体の授業、生徒指導、保健・安全指導の3つのプロジェクトチームが学校教育活動を支援してくださっています。10月から市の音楽会に向けて、田中里美先生も支援に駆け付けてくださり、2学期からますます、授業の質も高まっています。

【授業支援チーム（紙面の都合上一部のみ紹介）】

| 教科         | 支援者名                          |
|------------|-------------------------------|
| 総合（食農）     | 田渕智さん 高齢者クラブ                  |
| 国語5・6年（朗読） | 蒲池真由美さん（新興産業）                 |
| 外国語科、外国語活動 | 川島安見さん                        |
| 音楽科        | 田中智美さん                        |
| 体育科        | 松比良栄一さん（棒踊り）<br>黒木真利子さん（市来音頭） |
| 書写指導       | 迫美佐子さん、八牟禮辰子さん、<br>東瀬戸三保子さん   |

生徒指導支援チームも読み聞かせボランティア「お話カンガルー」の皆様の支援をいただいで、充実した活動が展開されています。皆様の御協力に感謝いたします。



【蒲池真由美さん】 【松比良栄一さん】 【田中智美さん】

## 川上踊り ユーチューブにアップ！

8月25日（日）に行われた川上踊りには、本校からは、6人の児童が参加しました。地域の伝統行事を通して、昔から大切に受け継がれてきた技と心を継承していくことで、地域の文化を敬う気持ちが育まれます。

さて、内門にお住まいの間さんが今年の川上踊りをユーチューブにアップしてくださったそうです。ぜひ、ご覧ください。



## ＜おめでとう＞

### 市陸上記録会

第2位 6年女子走り高跳び

記録 110cm H・Y

### 市来愛友会標語審査

1席 5年 F・M

『あいさつが 緑の中から こだまする』

2席 6年 H・Y

『あいさつは 地域を明るくする 魔法の言葉』

3席 3年 U・A

『花よ咲け 気持ちいいあいさつ 空晴れる』

地かえて祭り「ふるさとに夢をのせて」俳句作品コンクール

最優秀賞 3年 U・A

『雨ふって 川上の山 きりげしょう』

優秀賞 5年 F・M

『桜咲き 笑顔も満開 観音ヶ池』







# 10月の「川上ブランド」

4つの活動を充実させて、未来を生きる力を育みます。

## 英語教育

国際社会で他者と協働できる子どもを育てます。



【イングリッシュタイムは、体も使って表現します。】



【地域の方も一緒に】



【1・2年生「今日の天気は？」】



【5・6年生は過去形の学習】



【運動会でも英語であいさつ】

## ICT活用

授業の充実を図るとともに、多様な考え方にふれさせます。



【2年生 冠岳小と自己紹介】



【パソコンソフトでプログラミング】



【3年生 冠岳小と学校紹介（国語科）】



【6年生 旭小と意見文の発表（国語科）】



学校ブログ

子どもたちの学校での様子はブログでもお知らせしています。スマホで見ることができます。



児童ブログ

## 食農教育

「食」と「農」とのつながり、命のつながりを学ばせ、心を育てます。



【初めての稲刈り】



【3～6年生 落花生の収穫】



【塩ゆで落花生 おいしいな！】



【毎朝の水掛け、間引き、土ふるい…川上小ならではの体験】



## 読書指導

子どもの「どうして？」「読みたい！」「聞いて！」の意欲を育てます。



【国桜技研「ほしいもマン」】



【新興産業 星の詩や絵本の朗読】



【田淵さん「さっちゃんのでぶくろ」】



【橋口さん「大きな木」】



【笑顔でリーディングバディ】



【担任以外の職員による「寿限無」】